



読書活動日本一の

まちづくりニュースVOL.22

令和2年2月発行 編集：教育委員会読書推進室

読書ボランティアグループ等 スキルアップ研修会を 実施しました！



1月25日(土)、クレインパークいずみドームシアターで読書ボランティアグループ等スキルアップ研修会を開催しました。講師にあそびうたサークルばすてるの皆さんをお招きし、読み聞かせのコツの紹介や絵本と音楽を組み合わせた「つながりあそび・うた」の実演など盛りだくさんの内容で、楽しく学ぶことができました。



北海道釧路市の 劇団員によるおはなし会



また、スキルアップ研修会の後は、友好都市釧路市文化団体交流事業として、釧路市の劇団員によるおはなし会を開催しました。釧路市にゆかりのある絵本の読み聞かせや、ドームシアターの大画面スクリーンを利用した釧路市の紹介動画の投影など、釧路市の魅力をたっぷりと知ることができました。

交流の記念として、絵本「わたしはマリモ(作：木島誠悟)」とマリモがクレインパークにプレゼントされ、初めて見るマリモに子どもたちは目を輝かせていました。



しよちゅのんころ 読書倶楽部「書耐呑語論」

2015年2月7日に発足した「書耐呑語論」は、今年で5周年となりました。読書活動日本一のまちづくりを目指す出水市で、子どもばかりに「本を読め」というだけでなく、大人が本を読み楽しむ姿を見て子どもは本・読書の魅力に真に気づくのではないかとこの会を発足させたそうです。新会員を若干名募っていらっしゃいますので、紹介します。

会員資格 20歳以上

内 容 毎月第1土曜日(変更の場合もある) 18:30 吉田宅で開催(駐車場あり)

参加ごとに500円を参加費として支払う

会食・飲みながら本の紹介をする。

必ず紹介するのではなく、他の紹介を聴くだけでもよい。

連絡先 出水市麓町24番11号 Tel.0996-63-0143 090-4651-4738(吉田)



ボランティアグループと読書推進室が出かけて行き、地域の公民館などで読み聞かせやパネルシアター、ときにはゲームなどを交えながら楽しい時間を過ごす出前おはなし会「おはなし玉手箱」。今年度は18自治会等から申し込みをいただき実施しました。

2020年度は4月1日から受付予定で、募集期間は5月から2月です。子ども会やサロン会等、各団体計画に取り入れて、楽しい読み聞かせの時間を過ごしませんか？



野添
(6/15) そらいろのたね



上村東
(6/15) おはなしぼけっと



蕨島いきいきサロン会
(7/9) 虹色のゆめ



出水養護学校
(7/28) そらいろのたね



太田サロン会 (8/29)
おはなしぼけっと & 紙ふうせん



西福ノ江
(9/13) 虹色のゆめ



江内小学校
(11/26) 虹色のゆめ



東出水小学校附属幼稚園
(12/3) 紙ふうせん



米ノ津前サロン会
(10/7) 紙ふうせん



鶴荘学園
(10/12) 虹色のゆめ



表郷東
(11/16) 紙ふうせん



蕨島
(12/14) 虹色のゆめ



飯屋
(12/20) 紙ふうせん



帆木ノ上
(12/21) おはなしぼけっと



西町
(12/21) そらいろのたね



西下り松
(12/26) そらいろのたね



唐笠木
(2/9) そらいろのたね



八坊サロン会
(2/20 予定) 紙ふうせん



移動図書館も
活躍中です！

